



週報

第2660地区

The Rotary Club of OSAKA-WEST

大阪西ロータリークラブ

創立 昭和32年6月4日

事務局 大阪市北区梅田1丁目番3号
 大阪駅前第3ビル 30階(〒530-0001)
 電話 06-6348-8436 ファックス 06-6347-4556
 ホームページ <http://www.osaka-westrc.org>
 メール osaka-w@cronos.ocn.ne.jp
 例会日 毎週月曜日 12時30分
 例会場 ヒルトン大阪
 会場電話 06-6347-7111

会長 鴨谷 清三
 幹事 小寺 隆弘
 会報委員長 安部 吉宏

4つのテスト われわれがものごとを考え、言い、また為そうとする場合はこれに照合してから。
 I 真実かどうか。II みんなに公平か。III 好意と友情を深めるか。IV みんなのためになるかどうか。

ロータリーに輝きを

LIGHT UP ROTARY

デイリー C.K. ホアン

No 2251 2015年2月16日 第2714回例会

本日のお知らせ

- ◆ R. S. 「われら日本ロータリアンの歌」
- ◆ 卓話 「野菜酵素で若返り」
株式会社ハイファイブジャパン代表取締役社長
藤原 祐二氏
(担当会員 中村 壽孝 君)
- ◆ 2015-16年度RI2660地区IM5組
ロータリー・ディ第6回会合開催
例会後、インターシティミーティング ロータリー・ディについての打合せをヒルトン大阪4階において開催致します。関係者はお集まりください。

次例会のお知らせ

- ◆ R. S. 「われら日本ロータリアンの歌」
- ◆ 卓話 「空気力による安全・安心な雪下し【スノークリアー】」
空気膜式屋根雪処理装置開発研究会
株式会社アキト アイデア工学研究所 所長
生駒 信康 氏
(担当会員 中村 一志 君)

- ◆ MSU会合開催
例会前11:30より、会員増強委員会MSUの第2回会合をヒルトン大阪4階にて開催いたします。MSUリーダーの方はご出席下さい。
内容 実施計画の発表
- ◆ 第5回クラブフォーラム開催
例会終了後、ヒルトン大阪4階にて開催。
議題 「国際奉仕について」
* 入会后3年未満の方は必ずご出席下さい。

前例会の報告

- ◆ 前例会 (2月9日) の来客者 31名
うち国内来客者 10名
国内ゲスト 21名
- ◆ 前例会 (2月9日) の出席状況
出席会員数 (内17名免除会員) 51名
欠席会員 20名
出席規定適用免除会員 26名
会員総数 80名
出席率 71.83%
- ◆ 1月19日の例会の出席率 (MUを含む) 85.92%

◆ ニコニコ箱 (2月9日分)

- 会社の創立記念日自祝。 市川 雅邦 君
- 皆出席自祝。おかげさまで会社は82周年を迎えることができました。 高士 雅次 君
- 皆出席自祝。 高木 健 君
- 先週誕生日自祝、ニコニコやり忘れていました。 大森 孝平 君
- ニコニコ協力。 樋口 久子 様
- 清水副会長、公開例会に樋口プロを御案内頂き、感謝します。 鴨谷 清三 君
- 清水会員、いつもありがとうございます。 安部 吉宏 君
- 清水会員ありがとう。 大富 國正 君
- 本日卓話当番です。よろしくお願ひします。 清水 美博 君
- ニコニコ協力。 丹生 昭教 君
- 本日は鴨谷会長にお招き頂き、本当にありがとうございます。林忠男(米倉元会員後任)がお世話になります。今後共よろしくお願ひ致します。 大阪東RC 稲垣 守彦 君

ニコニコ箱 (2月9日分)

クラブ・ニュース

◆ 第2660地区第5組

2014-2015 インターシティーミーティング

2015年2月7日 綿業会館にて

参加者 第1部23名 第2部11名

15:00から第1部開会式及び講演会が本館7階大会場においてとりおこなわれました。泉ガバナーの開会点鐘の後、各種挨拶が行われ、当日の出席者は183名との発表がありました。

15:30からは基調講演1部として、「歴史に学ぶ大阪の未来」と題して関西・大阪21世紀協会理事長の堀井良殿氏の講演が行われました。

大阪は壊滅と再生を繰り返す不死鳥の都市であると強調されています。物部守屋と蘇我馬子の闘いから大東亜戦争における大空襲に至るまでの歴史を通じて立証されました。その上で、大阪が持つポテンシャルの高さを再認識すべき点として観光とものづくりに焦点を当てて説明されました。

16:35からは基調講演2部として、「大阪～関西のハブとして世界に挑戦」と題して元観光庁長官京都大学特命教授の溝畑宏氏の講演が行われました。

観光立国をめざして進むべき大阪の方向性を示していただきました。特に、2020年に開催される東京オリンピックに併せて、大阪においても前年

の2019年にはラグビーワールドカップが開催され、また、オリンピックの翌年2021年には関西ワールドマスターズゲーム2021が開催されます。マスターズゲームはオリンピックを凌ぐ規模だそうなのでこの機会をものにしなければならないということでした。

両講演とも、関西が持っているポテンシャルを再発見してこれを大いに活用して活性化させていく必要があることを強調されておられました。

第2部懇親会は新館7階大会場でとりおこなわれました。

立野ガバナーエレクトの乾杯の御発声の後、各テーブルにおいて大阪北RCの会員が司会者となり講演会の感想を発表しあうというテーブル討論が食事をしながら行われました。ただ食事をするだけではなく講演会での感想を出し合うという時間の使い方は今までにない新しい取り組みとしてとても参考になったのではないのでしょうか。 (幹事 小寺 隆弘)



◆ 復興支援ご報告 ～奨学生決定

昨年より東北震災復興支援として東陵高校の大学進学を目指す学生に対する奨学金支援を行っておりますが、去る2月4日に学校が人選した支援の対象となる学生の面接に行きまして。今回の対象者は野球部に所属していた大変まじめで活発な男子で、既に仙台大学体育学部に入學が決定しています。彼の家は気仙沼市で最も被害の大きかった鹿折地区にあり津波で家は流されました。その後父親は8ヶ月後に過労で亡くなりましたが、震災関連死の認定が受けられず、母親は仮設住宅に今も住んでいますが苦しい生活とのことです。今回の支援は昨年と同様に当クラブと高雄西RC、気仙沼RCの3RCで支援し奨学金と一年間の学費に当てるものとしています。本人は、将来は体育の教師となって再度母校に戻ってきたいと話しています。皆様のご支援を有効に生かせるよう会員がカウンセラーとなって見守って行きたいと考えています。



(震災復興特別委員会 木越 正司)